

第 15 回通常総会議案書

<平成 28 年度>

2015 年度（第 14 期）事業活動報告及び収支活動決算書

<平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日>

2016 年度（第 15 期）事業計画及び収支活動予算書（案）

<平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日>

日 時 2016 年 5 月 14 日（土）

午前 10 : 00 ~ 12 : 00

総会会場 憩の森・森林学習センター会議室

特定非営利活動法人 フォレストぐんま 21

第 15 回 F G 21 通常総会式次第

1. 開 会

2. 開 会 の 辞

3. 主 催 者 挨 拶

4. 来 賓 挨 拶

群馬県緑化推進課 課長 高橋 正直 様

群馬県緑化推進委員会 常務 沖野 公俊 様

5 総会出席人数の確認

出席者数・委任状出席者数

6. 総 会 議 長 選 出

7. 議事録署名人の選出及び書記の選出

8. 議 題

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告並びに活動計算書報告
監査報告

第 2 号議案 平成 28 年度事業計画並びに活動予算案

第 3 号議案 FG21 会費の件

第 4 号議案 借入金限度設定の件

第 5 号議案 議案決議効力発生の件

第 6 号議案 役員改選の件

第 7 号議案 定款変更（役員改選に伴う主たる事務所変更）

9. 報 告 の 件

ヘルメット、手袋贈呈の件

10. 閉 会 の 辞

11. 閉 会

第1号議案

2015年事業報告書

NPO 法人フォレストぐんま 21

2015年度は大きな出来事が数多くあり、大まかなものを上げて、報告したい。

1. 組織面における出来事
2. 自主的運営
3. 計画と実行における気象条件（雨・雪対策）
4. 財務状況

その他にも変化がみられるが大まかな点は上記に絞られるものと思う。以下事業報告とします。

1. 組織面における出来事

役員の任期は特定非営利活動法人フォレストぐんま 21（以下 FG21 という）定款第 16 条で 1 期 2 年とする。しかし、任期半ばして 4 人の理事・監事が各々の事情で役職を辞退され、組織は少なからず混乱が生じた。しかし残された理事・監事がこの難局を必死に耐えるとともに外部とのコラボレーションや残された役員がそれぞれの創意工夫により乗り越えることができ 2 年間の任務を終えた。

2. 自主的運営

FG21 は、27 年度も多くの人達からの依頼作業や森林整備事業（補助事業を含む）により作業量が確保でき、毎週どこかの森で森林整備作業、森林普及活動が行うことができた。

その中身はトラックの森、トーマツの森、キリン水源の森等、企業の森応援と共に森林ボランティアの底辺の普及拡大に努めることができた。

第 2 番目は東吾妻町から依頼作業（東洋大学陸上部沿線整備）、林野庁による森林・山村多面的機能発揮対策事業、緑の県民税による冬季雪による道路閉鎖防止事業（竹の皆伐）、森づくり安全技術技能研修会等による林業技術の向上に努めることができました。

3 番目には特定非営利活動法人として独自の活動である、青少年育成林業体験事業、森の鎮守様である雀宮整備事業、林試庭園解放の応援・各地イベント・群馬県の植樹祭応援と受賞者のフクロウの贈呈ができました、NPO 法人として特殊な活動が県下一円の森で実施でき多彩で自主的な運営による催しを行うことができた。

3. 計画と実行における気象条件（雨・雪対策）

27 年は計画と実績が天候に恵まれて、進捗率も順調な推移であったが 28 年 1 月から 2 月にかけて温暖化の影響下、深雪に見舞われ予定作業ができず大幅な遅延を余儀なくされた。雪のため冬期道路閉鎖防止事業は残念ながら雪が降るまでに完了できず、施主や地元の人達にご迷惑をおかけしたことは猛省したい。特に軽く見ていた 0.5Ha の真竹皆伐作業は終わってみれば最終延べ人員 261 人、22 日、と大幅で困難な作業となった。

4. 財務状況

大幅な定款の見直しの下で新体制がスタートしたが、思わぬ予想もしていなかった大幅な組織の

変化に伴い、外部委託等に依存したため資金の切迫から事業が経済的側面に向かった。しかし、林業技術をうたい文句にしている FG21 がこれまで培ってきた応用問題に対処してきたこと、特に外部委託による出費が多く資金繰りの悪化はよいとは言えないが昨年度の正味財産額となり乗り切ることができたことは自負してもいいのではないかと思う。

事業について

各事業は事業の目的・趣旨に沿って誠実に履行しました。

1. 森林整備事業

憩の森整備。赤城白川河川敷整備・企業の森づくりの応援。

森林・山村多面的機能発揮対策事業の継続。

高崎観音山整備・多々良沼湖畔整備等地域に密着した人たちと共に森林整備を行い森林ボランティアの底辺の拡充に努めました。

新たに、東洋大学陸上部の山岳練習場、冬季道路通行止防止のための竹の皆伐

2. 青少年育成事業

小中高の学生向き林業体験教室の応援

横浜並木小学校体験学習の応援

前橋工業高校の体験教室の応援

高崎観音山周辺の子供たちの「子供の山仕事」応援

3. 間伐材有効事業

竹材・木材の間伐材は循環型資源として位置づけているが木材が持つ暖かさ、優しさを訴え、付加価値を高め、利用できる工夫の研究はほとんどできなかった。

4. ネットワークの構築 産官学との連携

森林ボランティアの特性を考えながらネットワークの構築に努めました。

多々良沼愛する会等のボランティアとのコラボレーションの拡充に努めました。

5. その他

定款に掲げる「理想の森づくり」への履行。

FG21 は定款に掲げている「理想の森づくり」を遂行する上で理念に合致する事業は積極的に取り組みました。その一つが初めての試みである冬季道路閉鎖防止を食い止めた竹の皆伐事業を取り組みましたが予定通り終了できなかったのが残念です。

6. FG21 課題 積極的に個人会員の増大を図ります。

近年賛助会員の増に比べ個人会員の減少傾向が続いております。理事会メンバーの混乱のためほとんど手を付けられませんでした。FG21 は団体案内のチラシも製作いたしました。広報誌の「歩」・団体案内の「チラシ」・ホームページ等を利用して会員増大に努めました。3ヶ月に一度の活動ニュースも復活しましたが会員の増大は見るべき成果が得られませんでした。

7. 大きな事故無しの継続。

明るく楽しいを合言葉に「安全第一」をモットとして取り組んだ結果今年も大きな事故はありませんでした。

8. 事業実施場所

8-1 実施場所 群馬県一円

8-2 森林所有者 国・県・市町村・自治会・個人

8-3 実施面積 下刈り 38.1Ha・除間伐 1.1Ha・竹の皆伐 0.5Ha・植樹・枝打ち実施

8-4 実施期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 20 日

8-5 参加人員 総延べ数 2,025 名（学生 169 名）、

9. 広報誌等の発行

9-1 「歩」は明るく・楽しく・森林ボランティアの広報誌として 500 発行しました。

9-2 毎月の行事計画表は前月の 20 日ごろ発行して関係者に配布しました。

9-3 活動ニュースは 3 ケ月に 1 回発行、1 月～3 月分は「歩」で兼て発行しています。

9-4 活動の参加者募集は E メール・郵送チラシ・HP により行っています。

☆E メール：npo-fg21@wine.ocn.ne.jp URL:<http://www.fg21.org/index.html>

10. 総会及び理事会

10-1 総会 第 14 回総会を 5 月 9 日憩の森で開催しました。

10-2 理事会 群馬県公社総合ビルで開催しました。

4 月 18 日、4 月 25 日、6 月 21 日、8 月 2 日、

1 2 月 11 日、1 月 10 日、3 月 12 日、3 月 19 日

11. 会員（平成 28 年 3 月 31 日現在）

11-1 正会員 個人 59 名 法人 1 社

11-2 賛助会員 個人 8 名 法人 11 社（匿名含む）

NPO法人 フォレストぐんま21 活動計算書
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	121,000		
賛助会員受取会費	311,300	432,300	
2.受取寄付金		558,000	
3.受取助成金等			
受取民間助成金	340,000		
受取補助金	2,160,000	2,500,000	
4.事業収入		3,397,276	
5.その他収益			
受取利息		293	
経常収益計			6,887,869
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費			
指導者報酬費	0		
管理報酬	80,110		
作業報酬	745,325		
福利厚生費	158,016		
人件費計	983,451		
(2)その他経費			
教育関連費	30,000		
保険料	354,759		
消耗品費	634,330		
修繕費	699,828		
燃料費	234,355		
旅費交通費	948,750		
寄付金	10,000		
減価償却費	114,159		
リース料	879,618		
その他経費計	3,905,799		
事業費計		4,889,250	
2.管理費			
(1)人件費			
業務委託費	363,667		
人件費計	363,667		
(2)その他経費			
事務用品費	173,763		
旅費交通費	301,790		
支払手数料	34,748		
会議費	46,972		
通信費	265,322		
交際接待費	43,684		
諸会費	64,505		
雑費	122,688		
印刷費	344,702		
減価償却費	12,391		
租税公課	34,100		
リース料	142,884		
その他経費計	1,587,549		
管理費計		1,951,216	
経常費用計			6,840,466
当期経常増減額			47,403
III 経常外収益		0	
IV 経常外費用		0	
当期正味財産増減額			47,403
前期繰越正味財産額			2,662,538
次期繰越正味財産額			2,709,941

NPO法人 フォレストぐんま21 貸借対照表
平成28年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	3,049,577		
リサイクル預託金	8,740		
流動資産合計		3,058,317	
2.固定資産			
有形固定資産			
建物	61,652		
構築物	19,004		
機械装置	88,200		
車両運搬具	1		
工具器具備品	7		
固定資産計		168,864	
資産合計			3,227,181
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	507,240		
前受会費	10,000		
流動負債合計		517,240	
負債合計			517,240
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,662,538	
当期正味財産増減額		47,403	
正味財産合計			2,709,941
負債及び正味財産合計			3,227,181

NPO法人 フォレストぐんま21 財産目録
平成28年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
手許現金	50,000		
群馬銀行			
高崎東支店 普通預金	409,323		
県庁支店 普通預金	2,507,676		
ゆうちょ銀行			
振替口座	14,292		
普通預金	68,286		
リサイクル預託金	8,740		
流動資産合計		3,058,317	
2.固定資産			
有形固定資産			
テント	61,652		
マルチハウス	19,004		
ウィンチ一式	88,200		
日立丸鋸一式	1		
日野トラック	1		
コンプレッサー	1		
筑水キャコム運材車	1		
和光薪割機	1		
集材機	1		
モバイルパソコン	1		
プロジェクター	1		
固定資産合計		168,864	
資産合計			3,227,181
II 負債の部			
流動負債			
未払金	507,240		
前受会費	10,000		
流動負債合計		517,240	
負債合計			517,240
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,662,538	
当期正味財産増減額		47,403	
正味財産合計			2,709,941
負債及び正味財産合計			3,227,181

財務諸表の注記						
1. 重要な会計方針						
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。						
(1)固定資産の減価償却の方法						
建物については定額法、構築物・機械・車両運搬具・工具・器具備品については定率法によっています。						
(2)物品の提供等の物的サービスを受け入れた場合の会計処理						
物品の提供等の物的サービスの受け入れは、活動計算書に計上しています。						
また計上額の算定方法は、「2. 物品の提供などのサービスの受け入れ内容」に記載しています。						
(3)消費税等の会計処理						
消費税については、税込み処理をしています。						
2. 用途が制約された寄付金等の内訳						
(単位:円)						
内 容	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備 考		
森林山村多面的機能 発揮交付金	1,700,000			実施確認の結果によっては、 返還を求められる可能性あり		
3. 固定資産の増減内訳						
(単位:円)						
科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	207,637			207,637	△ 145,985	61,652
構築物	125,000			125,000	△ 105,996	19,004
機械	350,000			350,000	△ 261,800	88,200
工具器具備品	3,606,045			3,606,045	△ 3,606,038	7
車両運搬具	1,183,990			1,183,990	△ 1,183,989	1
合 計	5,472,672	0	0	5,472,672	△ 5,303,808	168,864

監 査 報 告

本決算は、平成 28 年 5 月 7 日（土）厳正に監査したところ、現金・預金通帳・諸会計帳簿は、適正に処理されていることを認め皆様方に報告いたします。

平成 28 年 5 月 7 日

監事 菊川 熙英 印

第2号議案

2016年度事業計画

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

今年は明るく、楽しく、安全第一をモットーとして新役員は心新たに理事長を筆頭として「礼は之和を以て和をもって貴しと為す」とするボランティア精神をもとに全員一丸となり組織運営に当たります。組織運営に当たり具体的な内容は下記の通り考えております。

1. FG21の明るく、楽しく、安全第一の原点に回帰して、前進を図ります。
2. 理想の森づくりに当たり全国に通じる林業技術の研鑽を図ります。
3. 森林ボランティアの底辺拡大に積極的応援していきます。
4. 広報誌内容の拡充、林業に興味ある人たちへのPRを拡大に努めます。
5. 4.に関連する産官学公による情報の発信受信に努めます。

2016年施行する各企画を検討する部署の設置を行うとともに各企画及び行事の見直しを行いそれに伴い、理事・監事が役職を積極的に履行していきます。各企画は履行に対して組織の運営、器具の補充、充足、整備等相対的に考え、自助努力と施主に対して必要等の経費の請求をしていきます。

諸般の事情に絡みながら2016年度は積極的姿勢で前進していきます。

基本方針

FG21は、林業型森林ボランティアとして5つのアクションプランの拡充に努めます。

1. 育樹活動 手入れの遅れた森林整備。
林業技術の習得のための研修会実施。
2. 森づくりの応援 小中校向け林業体験教室の開催。
企業の森づくりの応援。
国民・県民参加の森づくりの応援。
3. 緑の利活用 間伐材・竹材の活用の研修。
チェーンソーアート、薪、炭、竹馬、正月飾り他。
4. 普及啓発活動 イベントを通して木材の利用促進。
美しい群馬の自然を訴え、森と協力しあう関係を築きます。
5. 産官学公の連携 ネットワークの構築を引き続いて計ります。

事業について

各事業は事業の目的・趣旨に沿って誠実に履行します。

1. 森林整備事業

憩の森整備・昆虫の森整備・東吾妻町沿線整備・放置された竹林の皆伐整備

赤城白川河川敷整備・企業の森づくりの応援。

森林・山村多面的機能発揮対策事業の継続。

高崎観音山整備・多々良沼湖畔整備等地域に密着した人たちと共に森林整備を行い森林ボラン

ティアの底辺の拡充に努めます。

上記で得た資金は FG21 の活動資金として使用します。

2. 青少年育成事業 小中高の学生向き林業体験教室の応援

県内外を問わない林業体験の応援

前橋工業高校の体験教室の応援

高崎観音山周辺の子供たちの「子供の山仕事」応援

3. 間伐材有効事業 竹材・木材の間伐材は循環型資源として位置づけます。

木材が持つ暖かさ、優しさを訴え、付加価値を高め、利用できる工夫を続けてゆきます。

4. ネットワークの構築 産官学との連携

森林ボランティアの特性を考えながらネットワークの構築に努めます。

他のボランティアとのコラボレーションの拡充に努めます。

5. その他 定款に掲げる「理想の森づくり」への履行。

FG21 は定款に掲げている「理想の森づくり」を遂行する上で理念に合致する事業は積極的に取り組みます

FG 2 1 課題 積極的に個人会員の増大を図ります。

近年賛助会員の増に比べ個人会員の減少傾向が続いております。理事一同は、危機感をもってあらゆる対策を取ってゆきたいと考えております。広報関係においても、FG21 は団体案内のチラシ・活動ニュースも製作しました。従来からの広報誌「歩」・ホームページ等も利用して会員増大に努めます。皆様方におかれましても会員の増大に関し、ご協力をお願いいたします。

FG21 は上記の通り事業を計画しております。事業実施に当たり「明るく」「楽しく」「安全第一」くわえて「和を以て貴し」を第一義と考え、そして群馬県を代表する森林ボランティア団体として自覚を持った森林ボランティア活動を押し進め「理想の森づくり」に努めます。

平成28年度活動予算案				
28年4月1日から29年3月31日まで (単位:円)				
科目	26年度実績	27年度実績	28年予算案	28年度備考
I 経常収益				
1. 正会員会費収入	122,000	121,000	130,000	2,000円×65人
賛助会員会費収入	569,600	311,300	300,000	
2. 受取寄付金	242,400	558,000	400,000	プルデンシャル保険
3. 受取助成金	1,541,950		160,000	憩の森他
受取民間助成金	1,878,000	340,000	300,000	
受取補助金	1,950,648	2,160,000	2,000,000	群緑推
4. 事業収入	160,000	3,397,276	3,000,000	
5. その他収益				
受取利息雑収入	797	293	300	
経常収益計	6,465,395	6,887,869	6,290,300	
II 経常費用				
1. 事業費				
1-1 人件費				
指導者報酬費	100,000		100,000	
管理報酬	84,760	80,110	85,000	
福利厚生費	124,900	158,016	150,000	
作業報酬	687,860	745,325	750,000	
人件費	997,520	983,451	1,085,000	
2. その他経費				
教育訓練費		30,000	50,000	
旅費交通費	402,900	948,750	640,000	
寄付金	8,850	10,000	20,000	
リース料	653,394	879,618	880,000	
保険料	365,276	354,759	350,000	
修繕費	135,173	699,828	415,500	
消耗品費	1,124,075	634,330	700,000	
減価償却費	1,393,336	114,159	100,000	
燃料費	152,392	234,355	200,000	
諸経費	40,249		40,000	
外注費	75,000		64,800	
その他経費計	4,350,645	3,905,799	3,460,300	
事業費計	5,348,165	4,889,250	4,545,300	
2. 管理費				
(1) 人件費				
業務委託費		363,667	500,000	
人件費	63,291		70,000	
(2) その他経費				
支払手数料	88,868	34,748	35,000	
会議費	91,450	46,972	50,000	
広報費	277,252		150,000	
通信費	241,795	265,322	250,000	
交際接待費	41,767	43,684	45,000	
諸会費	40,000	64,505	60,000	
事務消耗品費	124,116	173,763	150,000	
旅費交通費	195,580	301,790	250,000	
租税公課	33,700	34,100	35,000	
印刷費	65,344	344,702	350,000	
原価償却費	25,713	12,391	10,000	
諸経費	171,256	122,688	200,000	
リース料	142,884	142,884	160,000	
管理費計	1,603,016	1,951,216	1,745,000	
経常費用計	6,951,181	6,840,466	6,290,300	
当期経常増減額	△ 485,786	47,403	0	
III 経常外費用				
3-1 支払利息	0	0	0	
経常外費用計				
当期正味財産増減額	△ 485,786	47,403	0	
前期繰越正味財産額	3,148,324	2,662,538	2,709,941	
次期繰越正味財産額	2,662,538	2,709,941	2,709,941	

第3号議案 FG2 1年会費の件

2016年年会費

個人正会員 2,000円 法人正会員 10,000円

賛助会員 5,000円以上

支払期日 7月末までをお願いします。

支払方法 下記いずれかの方法

- A ゆうちょ銀行 払込書をお願いします。
払込書を亡くした方は申し入れてください
- B 群馬銀行 県庁支店 口座番号 0587062
特定非営利活動法人フォレストぐんま 21
トクヒ) フォレストグンマニジュウイチ
振込手数料は会員でご負担をお願いします。
- C 総会当日受付をお願いします。

第4号議案 借入金限度額設定の件

理由 事業円滑化するため。

方法 群馬県 NPO 法人借入金制度を利用する。

銀行 群馬銀行

限度額 50万円を最高として借り入れる。

第5号議案 議案決議効力発生の件

各号の決議の趣旨に反しない軽微な修正を、理事会に一任をお願いします。

第 6 号議案 新役員の件

現役員の任期満了につき辞職（定款 16 条 再任は妨げない）にともなう。

第 7 号議案 定款変更の件

新理事長就任に伴い、主たる事務所を変更する場合がある。

以上